

武相学園 祝 創立80周年

人工芝新設と第三校舎改修 完了



武相学園 理事長
伴 良二

武相中学・高等学校は、昭和17年(1942年)に、「向学心旺盛な若者の『夢』と『希望』を実現させる学校が必要である」との創設者・石野瑛先生の教育信念により設立されました。

世界中を混乱に陥れている新型コロナウイルスに加えて、国内外でも、人類を震撼させる事件が起こってしまった今年2022年、創立80周年を迎えました。創立当時の日本も戦時中にあり、将来の日本を担う青少年が、辛いことに負けず、我慢強く心を動かさない「堅忍不拔の精神」を養う教育を勧める基盤として、80周年記念事業を推進してきました。

引き続き、ご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

武相中学・高等学校 校長
矢口 浩幸

80周年事業の主催は、同事業実行委員会。PTAや後援会、動静会(OB組織)が協力し、事業を進めてきた。第一グラウンドと第三校舎は共に、50年前の1972年に新設されたものをそれぞれリニューアルし、グラウンドは全面を鮮やかな緑の人工芝とし、野球やサッカー、体育の授業で使える特別仕様になっている。外周には陸上競技でも使用できるターラントラックを整備した。学校行事の体育祭や各部活動の対外試合に加え、地域住民が参加する運動会「健民祭」での活用も視野に入れている。

1972年に新設されたものをそれぞれリニューアルし、グラウンドは全面を鮮やかな緑の人工芝とし、野球やサッカー、体育の授業で使える特別仕様になっている。外周には陸上競技でも使用できるターラントラックを整備した。学校行事の体育祭や各部活動の対外試合に加え、地域住民が参加する運動会「健民祭」での活用も視野に入れている。

30周年時の第一グラウンド

30周年時の第三校舎

「愛する母校を誇りに思う」

「武相」の由来は、武 園内の清掃活動に加え、蔵園・相模園の山野が一 学園祭での出で、なにより現役生が、心豊かに学べるように、学園全体を下支えしている。

卒業生の中には、出川 哲朗さんやバチ佐藤さん、渡部おぼろぎさんなど芸能界で活躍する人に加え、ヤクルト ストロースの堀見泰隆外 野手など多方面で活躍する人がいます。

世界で活躍するトップ アスリートも武相の卒業 生だ。陸上競技部OBの 泉谷駿介選手(71期卒、住友電工)は110m

「愛する母校を誇りに思う」

「武相」の由来は、武 園内の清掃活動に加え、蔵園・相模園の山野が一 学園祭での出で、なにより現役生が、心豊かに学べるように、学園全体を下支えしている。

卒業生の中には、出川 哲朗さんやバチ佐藤さん、渡部おぼろぎさんなど芸能界で活躍する人に加え、ヤクルト ストロースの堀見泰隆外 野手など多方面で活躍する人がいます。

世界で活躍するトップ アスリートも武相の卒業 生だ。陸上競技部OBの 泉谷駿介選手(71期卒、住友電工)は110m

【写真】

① 動静会会長兼創立80周年記念事業実行委員長 野路尚弘氏

② 動静会の今期役員

③ 動静会の工藤次郎前会長(右から4人目)とメンバー

④ 動静会による学園内清掃

泉谷選手 4位入賞

ハイドルの日本記録を樹立し、東京五輪に出場。9月4日にはドイツで行われた陸上競技大会「ISTAFベルリン」の決勝で秒26を叩き出し、4位入賞した。この結果は来年9月の世界選手権(タペス)の参加標準記録を突破。「世界で活躍する選手を目指さ

スケート部(アイスホッケー)

全国大会出場

選手一人ひとりが一つの目標に向かって挑戦し、プレーできたことはとても良かったです。(後藤琳太郎 主将)

インターハイ 出場

水泳部 鈴木翔(100m平泳ぎ)

ボクシング部

インターハイ出場

全国では、選手が各個人の實力を見直すきっかけになりました。10月の国民大会に向け、引き続き練習に力を入れています。(阿部一 主将)

僕ら、全国・関東大会で “武相魂” 発揮しました!!

弓道部

全国大会出場

紫瀬旗全国高校連合弓道大会 佐々木達平、金子龍来、小林育翔、五十嵐健碩

今後さらに上位大会で結果を残せるよう日々の練習を大切にします。(佐々木達平 主将)

バレーボール部

関東大会 初出場

初の関東出場は大きな励みです。一層なる成長を目指します。(坂本晴紀 主将)

柔道部

関東大会 出場

全国大会を目指して日々精進していきます。応援をお願いいたします。(井上雅幸 主将)

陸上競技部

松田涼汰(槍投げ)

陸上競技部 松田涼汰(槍投げ)

フットサル部

関東大会出場

全日本U-18フットサル選手権大会

2022年、武相中学・高等学校は創立80周年を迎えました。

学校法人 武相学園

武相中学・高等学校

BUSO JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

学校所在地・連絡先

〒222-0023 横浜市中区港北区仲手原2-34-1

☎045・401・9042(代) ☎045・401・3746

中学校 buso-j@buso.ac.jp 高等学校 buso-hi@buso.ac.jp

9/25(日) 9時～ 学園祭開催

アクセスの良さ 抜群!

★自転車通学も可能

YouTube 公式チャンネル